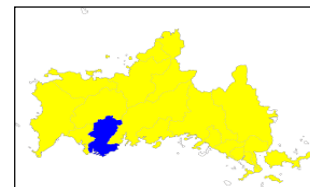


令和元年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 宇部市公共交通協議会（地域公共交通バリアフリー化調査事業）の概要



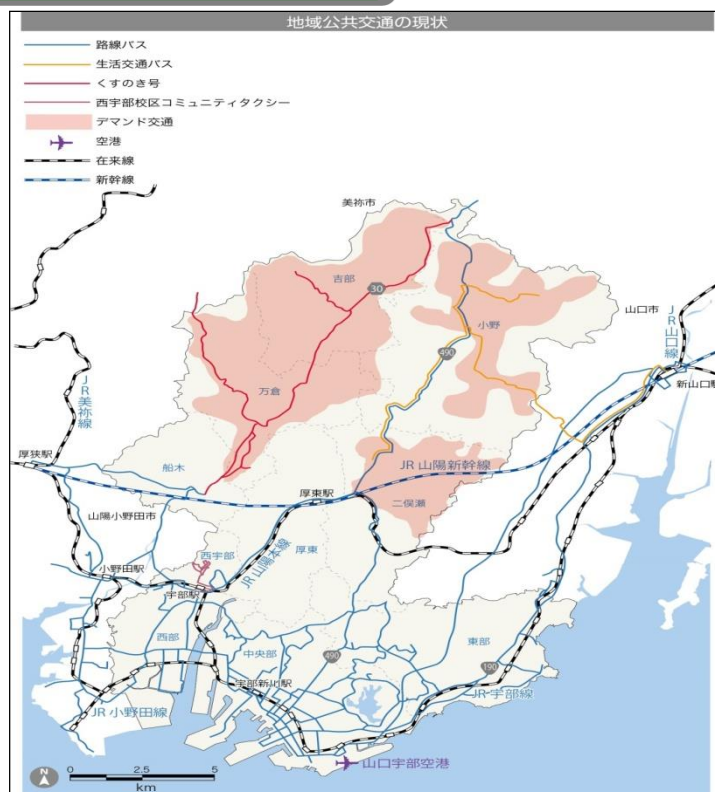
宇部市の概要

- 平成16年11月に1市1町が合併
- 人口 169,429人（平成27年10月現在）
- 面積 286.7平方キロメートル

宇部市公共交通協議会の構成員

山口県 宇部市 宇部市交通局 宇部地区タクシー協会 学識経験者
JR西日本 中国運輸局 宇部警察署 自治会関係者 観光事業者
宇部市医師会 高齢者団体 障害者団体 宇部商工会議所
子育て関係団体、宇部市社会福祉協議会
宇部旅館ホテル生活衛生同業組合

宇部市の交通体系等



地域公共交通の現状

- ・鉄道：JR山陽線、JR宇部線
- ・4条バス路線：宇部市交通局、船木鉄道(株)、サンデン交通(株)
- ・乗合タクシー：宇部市交通局、船木鉄道(株)、宇部山電タクシー(株)
中央交通(株)、宇部第一タクシー(株)、(有)嘉川タクシー

具体的な課題・問題点

- ・人口の減少傾向と高齢化率の上昇
- ・日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、生活関連施設及びこれらの間の経路において、一体的なバリアフリー化が未整備
- ・中心地と拠点をつなぐ移動手段の確保 など

調査事業の実施

調査事業の概要

- まち歩き点検及びワークショップの実施：住民参加のもと、移動等円滑化促進地区の候補地の一部で現地点検及びワークショップを実施
- 移動等円滑化促進方針の検討：基本的な方針の検討及び移動等円滑化促進地区の選定、生活関連施設・経路の選定及び移動等円滑化促進方針の検討、届出制度の検等を行い、まち歩き点検及びワークショップや協議会での意見を反映し、マスタープラン（案）を取りまとめた。
- 協議会の開催：2回開催（令和元年9月、令和2年1月）

協議会における検討

協議会の開催状況 2回開催
・第1回（令和元年9月に実施）
まち歩き点検及びワークショップについて報告
マスタープラン（案）について説明を行い、委員
から幅広い意見を聴取
・第2回（令和2年1月末に実施予定）
パブリックコメントの実施結果について報告
マスタープラン（案）について説明を行い、委員
から幅広い意見を聴取

地域住民の意見の反映

・まち歩き点検及びワークショップの実施
・マスタープラン（案）について、パブリックコメントを実施

事業実施の適切性

●交付申請書に記載した調査を予定どおり実施

調査事業の結果の概要

・まち歩き点検及びワークショップの実施
障害当事者や高齢者、交通事業者、自治体関係者等の参加のもと、移動等円滑化促進地区の候補地の一部において現地点検を行う。また、その後のワークショップでは、参加者の話し合いによる意見の聴取を行った。

・移動等円滑化促進方針の検討
基本的な方針の検討及び移動等円滑化促進地区の選定、生活関連施設・経路の選定及び移動等円滑化促進方針の検討、届出制度の検討、情報収集・整理・提供に関する事項の検討、ソフト対策、評価方法等の検討を行い、まち歩き点検ワークショップや協議会での意見を反映し、地域の実情に応じたマスタープラン（案）を取りまとめた。

・協議会の開催
令和元年9月に第1回目の協議会を開催し、まち歩き点検及びワークショップの報告、及び、マスタープラン（案）について説明を行い、委員から幅広い意見を聴取した。第2回は令和2年1月末に開催予定であり、パブリックコメントの実施結果及びマスタープラン（案）について説明を行う予定。



移動等円滑化促進方針策定に向けた方針等

・都市拠点や地域拠点、地域コミュニティ核の拠点性を高め、それぞれの拠点や核を公共交通で結ぶコンパクトなまちづくり。
・ユニバーサルツーリズムによる観光のまちづくりの推進、共生社会ホストタウンとして誰にも優しいまちづくり。
・計画を推進するための具体的な方針としては、「建物や公共交通施設等のバリアフリー化」、「段階的、持続的なバリアフリー化」、「市民一人ひとりがお互いを理解し支え合う、心のバリアフリー」、「市民、事業者、行政の共同によるバリアフリー化」、「情報のバリアフリー化」とする。